

私は大学に入って初めてTOEICを知り、1年生の時に初めて受験しました。当時はTOEICの問題形式などもよくわからないまま「みんなが受けるからなんとなく」という気持ちで受験していました。しかし、その後大学での授業を受けているうちに自然にTOEICにも関心を持つようになり、もっと点数を伸ばしたいと思うようになりました。とりあえず、目標を600点と決めましたが、実際TOEICのための勉強というものはほとんどやりませんでした。まず、私はリスニングの力を伸ばしたいと思い洋楽を多く聴くようにしたり、映画をたくさん見たり、アメリカやイギリスのニュースを見てみたり、とにかく英語というものに触れる機会を多く作るように努力してきました。また、受験に行く前に英語のCDを聞くなどといった大学の授業の中で教えていただいたことも実践しました。自分が比較的得意で苦痛を感じなかったリスニングの方がある程度の点数まで上がったら、次は苦手なリーディングです。

私は長い文章を読むのがあまり好きでなく、どうやって勉強したらよいかもわかりませんが、2年生の英会話の授業の中で英語の本を読んだことをきっかけに、自分でも少しずつ文章の内容をつかめるまで読むことを心がけました。英語の小説や雑誌などを読むことで英語の表現や語彙力をつけることができたと思います。多くの文章を読むうちに、だんだんと集中力もついてきたと思います。また、カナダ研修へ行ったことで多くの英語にふれることができ、もっと英語を話せるようになりたいと思うようになり、英語力を向上させる目標を作るよいきっかけになったと思います。カナダでの語学学校での授業と、日本での大学の授業とでは英語にふれる「量」が全く異なると思いました。

また、試験の雰囲気や問題形式に慣れるために、私は学校以外での公開テストも数多く受験するように努力しました。何回も受験することで時間配分などにも慣れてきたので点数を上げるうえでとても役立ったと思います。今でている結果に満足せずに、これからも向上心を忘れずに次の目標を作って努力していきたいです。